

コアシンポジウム 4

「機能性消化管疾患の病態と治療【機能性消化管疾患の基礎と臨床の最前線】」

主司会 二神 生爾（日本医科大学武蔵小杉病院消化器内科）

副司会 三輪 洋人（兵庫医科大学消化器内科）

機能性消化管障害は日常的疾患群でありながら、その病態の詳細や治療法については不明な点が多い。今回新たに FD 診療ガイドライン、IBS 診療ガイドラインが出版された。これら新ガイドラインを読むと機能性消化管障害研究の急速な進歩とともに、多くの課題が臨床・研究の両面で残され、そして拡大していることがわかる。機能性消化管障害の基礎的、臨床的な研究課題そして挑戦的な研究課題を含めて広く募集する。